

Concert Series
 珠玉のリサイタル&室内楽



伊藤亮太郎 © M. Sato

伊藤亮太郎と名手たちによる 弦楽アンサンブル

NHK交響楽団コンサートマスターの伊藤亮太郎が、信頼を置く仲間と才気溢れる熱演を繰り広げ、毎回大好評を博している人気企画。ソロ、オーケストラ、室内楽のいずれでも高い評価を得、引く手あまたの名演奏家5人とともに名曲揃いの弦楽アンサンブルをお贈りします。ヤマハホールの極上の音響空間で、名手たちの豊穡な弦の響きを存分にお楽しみください。

伊藤亮太郎／横溝耕一(バイオリン)
 柳瀬省太／大島 亮(ビオラ)
 横坂 源／辻本 玲(チェロ)

J.フランセ／弦楽三重奏曲 [伊藤、柳瀬、横坂]
 A.グラスノフ／弦楽五重奏曲 イ長調 Op.39 [伊藤、横溝、柳瀬、辻本、横坂]
 B.マルティヌー／弦楽六重奏曲 [全員]
 A.シェーンベルク／浄められた夜 Op.4 [全員]

2022/ 1/9 (日) 14:00開演(13:30開場) ヤマハホール 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2021/10/9(土)前売開始

■来場チケット(全席指定) 5,000円
 ■配信コンサート視聴チケット 2,000円



視聴チケット購入ページ▶
 ※右記QRコードよりお求めいただけます。

主催/ヤマハ株式会社

チケット取扱い チケットぴあ <https://pia.jp/t/> [Pコード:205-284] 0570-02-9999
 (※チケットぴあ電話予約サービスは2021年末で終了)
 ヤマハ銀座ビルインフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

お問合せ ヤマハ銀座ビルインフォメーション 03-3572-3171
 (11:00~18:30/火曜定休 ※但し緊急事態宣言に基づく臨時休業の可能性有) ※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。

※政府のイベント人数制限方針により、販売席数が変動する場合がございます。予めご了承ください。

※都合により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
 ※来場チケット、配信コンサート視聴チケット料金には消費税が含まれております。

伊藤亮太郎と名手たちによる 弦楽アンサンブル

伊藤亮太郎 Ryotaro Ito (バイオリン)



©M.Sato

桐朋学園ソリスト・ディプロマ・コース修了。第58回日本音楽コンクール・ヴァイオリン部門第1位、あわせて黒柳賞、レウカディア賞を受賞。奨学金を得てアスペン国際音楽祭にてドロシー・デレイ女史に師事。第1回ストラディヴァリウス・コンクール優勝。チャイコフスキー国際コンクールでディプロマ賞受賞。1995年ロンドンに留学し、ロンドン・アムステルダムなどでリサイタルを行う。日中文化交流コンサートのソリストとして中国にて公演。2002年サントリーホールにおいてリサイタルを開催し、内外の高い評価を得る。1997年ストリング・クワルテットARCOを結成、第1ヴァイオリン奏者として室内楽の分野でも活躍。2000年に「アンダンテ・カンタービレ」をリリース。2005年より2015年3月まで札幌交響楽団コンサートマスター。これまでにソリストとしてNHK交響楽団、札幌交響楽団、ローザンヌ室内管弦楽団、東京交響楽団と共演。ヴァイオリンを故江藤俊哉、堀正文、澤和樹、ペラ・カーナ、ジョルジュ・パウクの各氏に、室内楽をアイザック・スターン、東京クワルテット、山崎伸子、原田幸一郎、高関 健の各氏に師事。2015年よりNHK交響楽団コンサートマスター。

横溝耕一 Koichi Yokomizo (バイオリン)



桐朋学園大学卒業。第58回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部入選。第14回日本クラシック音楽コンクール高校の部弦楽器部門全国大会にて第5位入賞(1位2位空位)。室内楽の分野では2006年、2007年学内における室内楽試験において首席で修了。また2006年、ウエルズ弦楽四重奏団を結成し、ヴァイオリン奏者として第57回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位入賞。また、東京クワルテットの招きにより、米国イェール大学夏期アカデミー「Norfolk Chamber Music Festival」に参加。これまでに宮崎国際音楽祭、別府アルゲリッチ音楽祭、サイトウ・キネン室内楽勉強会、サイトウ・キネン・フェスティバル松本などに参加。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト、オーケストラ・プロジェクトではコンサートマスターを、アルゲリッチ音楽祭ではソリストを務める。これまでに小川有紀子、小森谷巧、堀正文、徳永二男の各氏に師事。室内楽を徳永二男、毛利伯郎、原田幸一郎、東京クワルテットの各氏に師事。現在NHK交響楽団ヴァイオリン次席奏者としての活動のほか、ヴァイオリン奏者としても各地のオーケストラに客演している。

柳瀬省太 Shota Yanase (ビオラ)



©M.Sato

東京藝術大学音楽学部卒業後、桐朋学園ソリスト・ディプロマ・コースに学ぶ。ヴァイオリンを店村眞積、岡田伸夫の各氏に師事。第52回ジュネーブ国際音楽コンクールディプロマ賞。第1回淡路島しづかホール・ヴァイオリン・コンクール第1位。第1回松方ホール音楽賞、大阪文化祭賞受賞。2002年、文化庁芸術家在外派遣研修生としてイタリア・パドヴァに留学。マリオ・プルネロ主宰のオーケストラ・ダルキ・イタリアーナで活動。2004年ドイツに渡り、シュトゥットガルト州立歌劇場管弦楽団に入団。2009年帰国、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ヴァイオリン奏者を経て、2014年より読売日本交響楽団ソロ・ヴァイオリン奏者。サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー。松本、宮崎、北九州など音楽祭の参加、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲演奏、室内楽シリーズ、ストリング・クワルテットARCO、アルカス・クワルテットのメンバーを務めるなど室内楽奏者として活躍している。

大島 亮 Ryo Oshima (ビオラ)



桐朋学園大学卒業、同大学研究科修了。岡田伸夫氏に師事。また、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、ロバート・マン各氏の指導を受ける。第11回コンセル・マロニエ21弦楽部門第1位。第7回東京音楽コンクール弦楽部門第1位。第42回マルクノイキルヘン国際コンクールディプロマ賞受賞。ヴァイオリン奏者、ラヴェンナ音楽祭、木曾音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラなどに出演。ソリストとして東京都交響楽団、九州交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共演。室内楽奏者としても積極的に活動するほか、各地セミナーで講師を務めるなど後進の指導にもあたっている。現在、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者。

横坂 源 Gen Yokosaka (チェロ)



©Ayumu Gombi

桐朋学園女子高等学校(共学)、同ソリスト・ディプロマ・コースを経て、シュトゥットガルト国立音楽大学、並びにフライブルク国立音楽大学で研鑽を積む。13歳で東京交響楽団とサン・サーンスのチェロ協奏曲を共演したのを皮切りに、国内外主要オーケストラと多数共演し好評を博している。15歳で全日本ビバホールチェロコンクール最年少優勝受賞、2010年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位。そのほか、出光音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、ホテルオークラ音楽賞など多数受賞。室内楽部門では、2009年に全ドイツ学生音楽コンクールで第1位を受賞。ラ・フォル・ジュルネTOKYO、東京・春・音楽祭、武生国際音楽祭など多数出演。これまでに、鷲尾勝郎、毛利伯郎、ジャン・ギアン・ケラスの各氏に師事。

辻本 玲 Rei Tsujimoto (チェロ)



東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。その後シベリウス・アカデミー、バルン芸術大学に留学。第72回日本音楽コンクール第2位(聴衆賞)受賞。2007年度青山音楽賞新人賞受賞。2009年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。2011年に東京サントリーホールほか大都市でデビュー・リサイタルを開催。2013年第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。毎年サイトウ・キネン・オーケストラ、アルカス佐世保のレジデンス・カルテットに参加、チェロ四重奏団「クワルテット・エクスプローチェ」ほか室内楽でも活動。2019年ソロCD「オブリヴィオン」をリリース、「レコード芸術」誌特選盤に選出された。現在、NHK交響楽団首席チェロ奏者。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は匿名のコレクターよりTourteを特別に貸与されている。
オフィシャル・サイト <https://www.rei-tsujimoto.com/>

ヤマハホール YAMAHA HALL

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14
03-3572-3139(10:00~18:00/平日のみ)
<https://www.yamahamusic.jp/shop/ginza/hall.html>

- 東京メトロ銀座線/丸の内線/日比谷線
「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- 都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
- JR線「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公式 Facebookページ
<https://www.facebook.com/yamahahall>

「いいね」ボタンのクリックをお願いします。

